

広島県がん対策推進計画の目標達成に向けた平成25年度の取組

県の計画

「がん対策推進計画」(H25.3)

(計画期間：平成25～29年度)

【基本理念】

- ◆ 「県内のどこに住んでいても、どんながんであっても、必要な手立てや情報を受けることができ、安心して暮らせる広島県」を目指し、総合対策を強化する。
- ◆ 県民みんなが、がんを自分にも起こり得ることとして関心を持ち、それぞれの立場で予防や検診をも含めた「がん対策」に取り組む社会をつくる。

【全体目標】

- ◇ がん死亡する県民の減少(75歳未満年齢調整死亡率10%減少)
- ◇ すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上
- ◇ がんになっても自分らしく豊かに生きることのできる地域社会の実現

がん対策の【6つの柱】

- 1 がん予防
- 2 がん検診
- 3 がん医療
- 4 緩和ケア
- 5 情報提供・相談支援
- 6 がん登録

H25のポイント

- ◆ 第2次計画の初年度に当たり、6つの柱による「がん対策日本一」の実現に向けた総合的な取組を強化する。
- ◆ 検診受診率の向上や働く世代の就労支援等、重点課題に対する取組を着実に実施する。

具体的な取組へ

視点

主な事業内容

総合

- ◆ 「がん対策推進計画」進行管理事業 1,846千円
 - ・第2次「広島県がん対策推進計画」に基づく取組等について、「広島県がん対策推進協議会」及び各部会で評価・進行管理。

① がん予防

- ◆ たばこ対策推進事業 4,060千円
 - ・企業における禁煙教室や個人への禁煙支援。
 - ・健康生活応援店の普及・拡大。
- ◆ ウイルス性肝炎対策【一部新規】 2,313千円
 - ・肝炎患者等の適切な治療がコーディネートできる者を養成。
 - ・肝炎に対する正しい知識の普及啓発に向けて産業医への研修を実施。
- ◆ 肝炎対策事業 3,684千円
 - ・県民への普及啓発・相談対応や肝疾患診療支援ネットワーク体制の整備
- ◆ 肝炎ウイルス検査・治療費助成事業 649,572千円
 - ・肝炎ウイルス持続感染者の早期発見・早期治療のため、肝炎ウイルス検査や抗ウイルス治療を公費助成。

② がん検診

- ◆ がん検診受診率向上対策 55,170千円
 - ・様々なメディアとの連携等による効果的な普及啓発の実施。
 - ・市町が行う個別受診勧奨への総合支援、地域のボランティアや専門家の活用等によるきめ細かな個別受診勧奨の実施。
 - ・総合的ながん対策に主体的に取り組む民間企業等をサポート企業として認定し、企業内外へ向けたがん対策の取組を促進。
- ◆ がん検診受診実態調査事業 3,500千円
 - ・県内医療機関を対象とするがん検診受診者数の調査・集計・分析を実施。
- ◆ がん検診精度管理推進事業 3,941千円
 - ・市町が実施するがん検診の精度管理について専門家による評価を実施。
 - ・検診従事者を対象に精度管理に係る研修を実施。
- ◆ がん対策サポートドクター・がん検診サポート薬剤師実施事業 5,000千円
 - ・身近なかかりつけ医や薬剤師を養成し、検診の受診勧奨やがん医療ネットワークへの適切な紹介等を実施。

視点

主な事業内容

③ がん医療

- ◆ がん医療ネットワーク機能強化事業 16,654千円
 - ・ネットワーク説明会、事例検討会の開催によるネットワークの普及、充実。
 - ・乳がん専門医等の育成研修の実施、肺がんの検診マニュアルの普及等による早期発見体制の構築。
- ◆ がん診療連携拠点病院機能強化事業 112,000千円
 - ・がん診療連携拠点病院の運営費を補助し、地域の連携による効果的な診療機能や患者・家族への相談機能等を強化。
- ◆ 高精度放射線治療センター(仮称)等整備事業 330,477千円
 - ・高精度放射線治療センター(仮称)の工事及び運営体制の構築。
- ◆ 放射線治療連携学寄附講座運営事業 30,000千円
 - ・広島大学に開設した寄附講座により、放射線治療を担うスタッフを育成。

④ 緩和ケア

- ◆ 緩和ケア推進事業 14,745千円
 - ・緩和ケア支援センターを運営し、情報提供、総合相談、専門研修、地域連携事業を実施。
- ◆ 在宅緩和ケア推進事業【新規】 15,600千円
 - ・在宅緩和ケアコーディネーターの配置による医療・介護・福祉の連携強化の仕組みづくりを検討。
- ◆ 施設緩和ケア推進事業【新規】 8,000千円
 - ・県内医療機関の緩和ケア病棟、チーム等の活動実績の把握・評価。
 - ・緩和ケア・がん性疼痛看護認定看護師の養成。

⑤ 情報提供・相談支援

- ◆ がん患者・家族支援事業 3,200千円
 - ・患者団体等による電話相談事業「がん患者フレンドコール」を開設、「広島がんネット」を活用したがんに関する様々な情報を提供。
- ◆ ピア・サポート相談員(仮称)養成事業【新規】 1,170千円
 - ・広島県ピア・サポート相談員(仮称)を養成するためのプログラムの検討。
- ◆ 相談支援センター機能強化支援事業【新規】 1,008千円
 - ・拠点病院の相談支援センターの利用者の声を反映する仕組みを検討。
- ◆ 子ども向けがん出前講座事業【新規】 1,544千円
 - ・学校等での出前講座の実施に向けた体制、内容等の検討。
- ◆ がん患者等就労支援事業【新規】 6,452千円
 - ・仕事と治療の両立に向け、啓発資料を作成して民間企業等へ取組を要請。

⑥ がん登録

- ◆ 地域がん登録システム推進事業 27,035千円
 - ・県内の医療機関からがん患者の罹患や治療状況などの情報を収集・登録・解析し、本県のがんの実態を把握。